

# 大山白寿苑だより

理事長 平山哲了

大山白寿苑は、四月一日から新しい年度に入りました。当苑は、県下で六番目の特別養護老人ホームとして出発、早二十八年が過ぎました。この間、多くの篤志家の方から物心両面に亘るご援助を賜り、入居されているお年寄りの方々の介護に奉仕して参りました。職員の皆さんも私の考えに賛同してくれて常に入居者のお年寄りに温かく接し、これを己の天職とばかりの想いで熱心に入居者の方々に熱心に身体的介助、精神的安心に日々傾注して戴きました。今もこれら的精神は変わることなく続いており、喜んでおります。

開設後間もなくの時、我が国の介護施設は、まだまだ遅れているとの感覚から、当時オーストラリアのクイーンズランド南部に設立開校したヒルズ学園をベースとして当地の特別養護老人ホームに当苑の職員や当法人の役員の方々数十名を二班に分けて研修に出かけました。日本の遅れを痛感し色々と改良を試み、少しばかりは入居者の方々の為になつたと職員の方々が自負していました。

しかしながら、二十四時間、三六五日の仕事です。どうかご家族の皆様、ご友人、知人の方々にもご協力を願い、利用者の方々へのお話を相手等、ボランティアをよろしくお願ひ致します。

向後も全職員一丸となつて利用者の方々を敬い心身両面に亘る介助・介護をさせて戴く所存ですのでお力添え戴きますよう重ねてお願ひいたします。

日本では、余程山岳地方にでも行かない限り広大な土

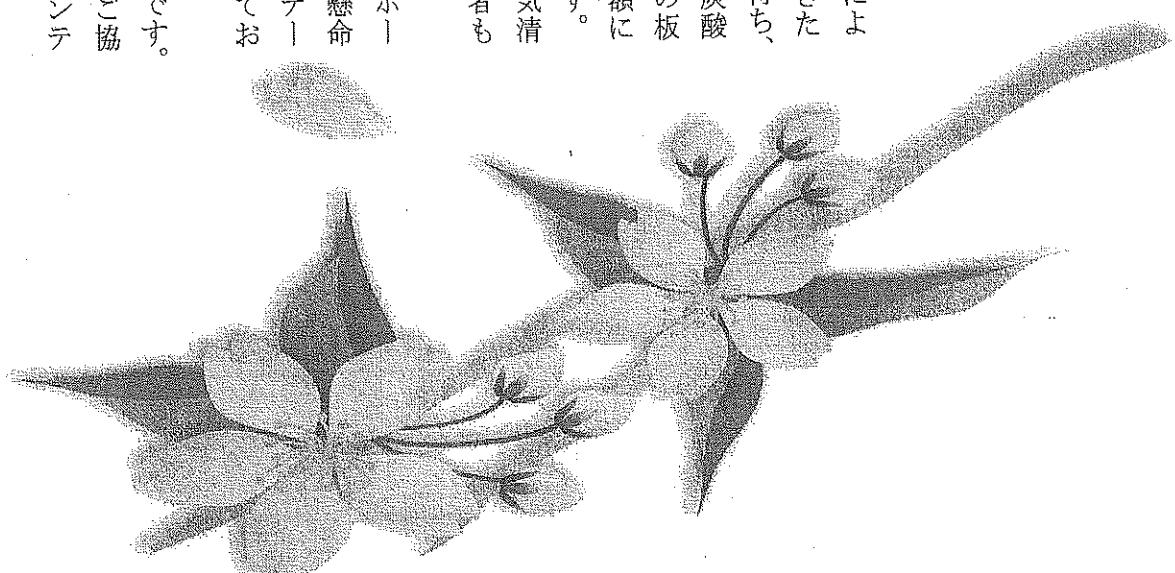
地を確保することは無理ですので、工夫する事により入居者の方々の満足度をいつそう向上して戴きたいため、十年前の介護保険制度が施行されるのを待ち、増床と同時に全館を床暖房にすること、室内は炭酸同化作用を促し常に空気を浄化させる為、無垢の板を壁面に使うという方法を採用、建築費用は多額になりましたが、皆様から快適だと喜ばれています。

今回の新型インフルエンザにも、いち早く空気清浄機を導入、入居利用者の方々は、今日迄感染者もなく喜んでおります。

回顧が中心になつてしましましたが、私共のホームは、今迄我が国を支え充実発展する為、一生懸命努力してこられた方々のお世話をさせて戴くステータスの高い所だとの意識を職員一同常に心掛けております。

しかしながら、二十四時間、三六五日の仕事です。どうかご家族の皆様、ご友人、知人の方々にもご協力を願い、利用者の方々へのお話を相手等、ボランティアをよろしくお願ひ致します。

向後も全職員一丸となつて利用者の方々を敬い心身両面に亘る介助・介護をさせて戴く所存ですのでお力添え戴きますよう重ねてお願ひいたします。



濫觴館便り

## ボーリング大会

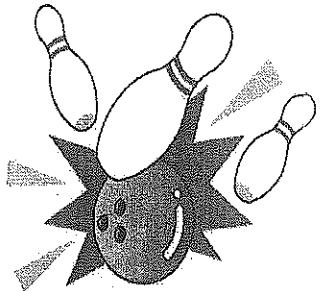
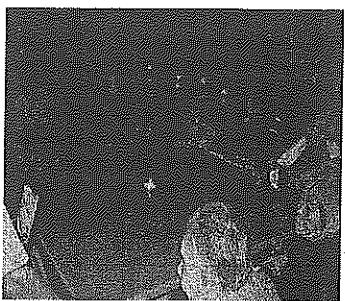
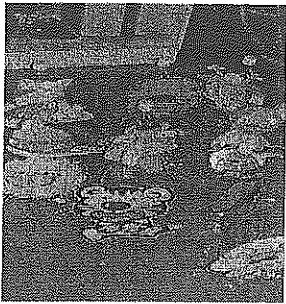
二月二十四日、ボーリング大会をしました。十二支の干支を、ソフトボトルに貼り、利用者様一人一人の干支を調べ、その方がボールを投げ、その方の干支を倒したら二点プラスといったルールをつくり頑張って頂きました。皆さんのボールを転がす時の顔は真剣で倒した時の顔がとても嬉しそうで、またご自分の干支を狙った顔も真剣で他の方よりも多く倒すんだという意気込みが皆さん一人一人から伝わってきました。一人二投なげて頂き多く倒した方の得点で順位を決めました。その結果、一位は、九点の女性Sさん、二位は八点の男性Nさん、三位は、七点の男性Sさんと決まりました。

ちょうどその時、冬のオリンピックが開催されている時だったので、その三名の方々にも金・銀・銅の手作りメダルを首からかけてあげました。とてもいいお顔をされました。ボーリングをされるお姿が皆さん決まっていて、とてもかつこよかったです。利用者様がお元氣で活躍されている頃は、ボーリングが盛んだったとのお話を懐かしく、伺うことができました。

これからもいろいろなお話を

利用者様から伺い、皆さん少しだけ楽しく参加して頂けるレクチャーを考えていくたいと思います。

皆さんの真剣な顔と笑顔を見ることが出来たひとときでした。



## スヌーズレン体験

濫觴館では、初めてスヌーズレンを体験しました。スヌーズレンとは、普段と違う癒しの空間にて五感を刺激し利用者様に安心感と安らぎを感じて頂く空間・環境を提供するケア手段の一つです。

今回は、水族館を行いました。

アロマキャンドルの灯りに「綺麗だね」とおっしゃる方、お香の香りが「いい匂いだつた目が見えにくいけどお香の焚いてある匂い好きだね」と喜ばれる方が多くお見えになりました。

今後も生活を楽しんで頂けるよう職員共々楽しくレクリエーションを行っていきたいと思います。

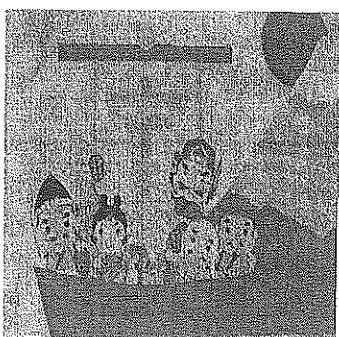
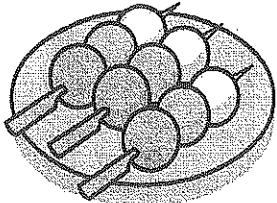
鶯が元気よく鳴いている今日この頃、春の訪れを感じる季節になりました。

また、花粉症に悩ませる季節でもありますね。

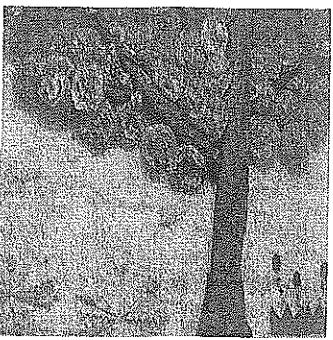
思川町では、季節を感じる工夫を取り入れ、職員と利用者の皆さんで飾りを作っています。

廊下の壁に大きな木を作成し、春にはピンクの花をたくさん咲かせ、夏には、緑の葉をいっぱい追い茂らせ、秋には紅葉した葉への移り変わりを表現しています。施設の中でも季節を感じて頂けるようにと思い、いろいろな工夫をしています。

また、ユニット内に入っていただくと壁に七福神と宝船も飾ってあります。正月に合わせて作成したものですが、利用者の皆さん縁起がいいと喜んでいただいております。ぜひ、一度ご覧下さい。



思川町便り

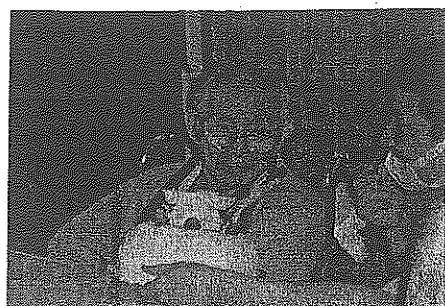


寿考館紅華町では、誕生会を行ないました。

内容は、まず職員と利用者とで協力してホットケーキを作り、

生クリームやアイスクリーム、苺やみかんといった果物でデコレーションケーキ風に飾りつけをし、誕生日の歌を唄いお祝いしながらケーキを召し上がっていただきました。

ホットケーキを作る際、皆さんとてもお上手に卵を割り、牛乳とホットケーキの素を混ぜて下さり、職員がフライ返しでホットケーキを裏返すと「器用に作りますねえ、とてもお上手ですよ」と歓声があがっていました。事前に連絡しておいたため、ホットケーキが焼き上がる頃にご家族の方が面会に見え、利用者様もとてもうれしそうにニッコリと照れ笑いされてみえ、ご家族の方も大変喜んで見えました。



紅華町では、毎月おやつ作り、誕生会を行なっており、暖かく天気のいい日には花見なども行なっていきます。

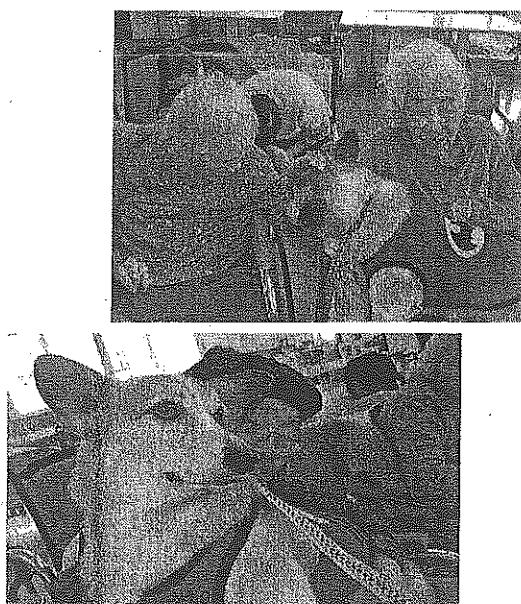
## 紅華町便り

### アニマルセラピー

三月十六日に犬山動物病院より数頭の犬達が来苑しました。

利用者様達は、早々に食堂で待つて見え、犬の姿を見ると皆さんの表情がパッと明るくなりました。大きな犬を膝の上において「だーい好き」と言つて触つて見える方、恐る恐る触つて見える方、遠くの方から眺めて見える方と接し方は、様々ですが表情は、とても穏やかでした。

普段とは、違った表情、行動を見ることが出来、職員もほのぼのとした時間を過ごす事が出来ました。



## 尚歯館便り

今年の冬は、例年に比べて、雪の降る日が多くありました。冬は、高齢者にとって体調を崩しやすく急変しやすい季節です。気温の変化にも対応が難しく、体調の変化に気づかないまま病状が悪化してしまうケースがあります。同居の家族がいれば安心ですが、高齢者は病気の症状が出ない場合があるため、家族の方も見逃してしまいがちです。

春になり、高齢者にとって過ごしやすい季節が訪れ、体調を崩す心配が少なくなってきたしました。

しかし、まだまだ気温の差が激しい日もあるので、利用者様のサインを見逃さないように心がけたいと思っています。

そして、何よりもケアマネジャーの訪問を心待ちにして下さる利用者様に日々感謝し、人生の最後までその人らしい生活が続けられるようにのお手伝いをさせていただきたいと考えております。

### 感謝の心

三月十四日(日)に大縣神社様で豊年祭がとり行われました。大縣神社様から毎年、炊き込みご飯とお酒、厄除けのお餅をいただき、炊き込みご飯、お餅をご利用者様に食べていただきました。皆様大変喜んでみました。

日頃からのご理解とご協力に感謝申し上げます。

# HAPPY BIRTHDAY♪

ディサービスでは毎月、職員手作りのケーキで誕生日会を行っています。

フルーツや生クリームでデコレーションしたケーキで誕生日の方をお祝いします。

ハッピーバースデーの曲を利用者の方と職員が一緒に唄うと、お誕生日の方はニコニコと笑顔一杯で喜んでくださいます。その後ケーキをカットして皆で分け合食していただきますが、少し型がくずれてしまう事もありますが、それでも「おいしい、おいしい」と言って食べて頂けることが職員としては何より嬉しい限りです。

## 毎月行事予定

四月十日 桑田ふれあいセンターの

「十周年記念事業」にて本苑の利用者様が

ハンドベル演奏を行います

四月十一日 御詠歌

四月十二日 歌と踊りの花盛るべさん慰問

毎週水曜日・・・歯科先生往診

月・水・金曜日・・・歯科先生往診

月・水・金曜日・・・マツザージ先生往診

毎月第一月曜・第四水曜・理美容ひばりさん

毎月第二月曜・床屋さん

毎月第三火曜日・・・美容院さん

毎月第一木曜日・・・皮膚科先生往診

毎月第二木曜日・・・理学療法士先生往診

毎月第一・四木曜日・犬山病院先生往診

毎月第一・三金曜日・川柳教室

毎月第一・三水曜日・雅鳥さん慰問

ボランティアさん募集します

ご利用者の娯楽、心のケア、苑内外の美化活動など多くのボランティアの方々にご来苑頂き、ありがとうございます。

当苑では、利用者様とのお話相手や、手芸のお手伝い、施設内外の清掃活動などのご協力を頂けるボランティアさんを広く募集しております。特別な技術や資格は必要ありません。お得意な分野でご興味のある活動を選んで参加してみて下さい。詳細等につきましては、当苑まで、お気軽にお問い合わせください。

担当者 東

〒484-0000 愛知県犬山市字洞田30番地1

(全事業所共通)

TEL : 0568-67-6699

FAX : 0568-67-8910

(居宅・在宅支援・地域包括)

TEL : 0568-67-6684

(全事業所共通)

E-mail:hakujuen@i-hakujuen.or.jp

HP:<http://www.i-hakujuen.or.jp>

ナーシングホーム(特養)犬山白寿苑

ディサービスセンター犬山白寿苑

在宅介護支援センター  
犬山白寿苑

敬愛  
犬山白寿苑

地域包括支援センタ-  
桑田地区サブセンター

犬山白寿苑ショートステイ

犬山白寿苑ケアマネジメントセンター